

自然気胸

気胸とは？

何かしらの原因で肺から空気が漏れてしまい、漏れた空気によって肺が潰されてしまう疾患のことです。外傷などの明らかな原因がなく発症するものを自然気胸といいます。

肺に「ブラ」「ブレブ」と呼ばれる袋状の病変部位があり、空気が肺の外に漏れている



どんな症状？

胸の痛み、呼吸困難、咳などが出てきます。重度の気胸を発症すると、緊張性気胸と呼ばれる生命に危機がおよぶ状況になります。

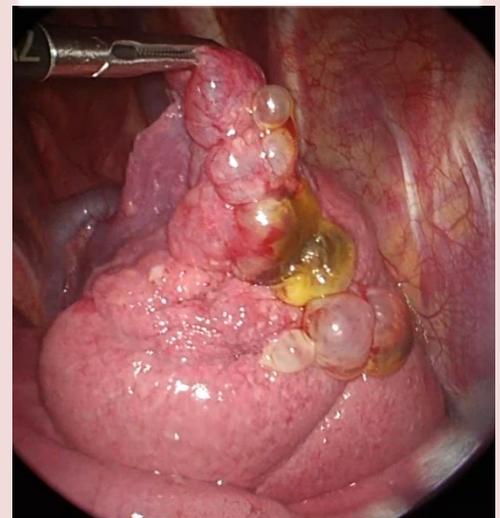
原因は？

自然気胸では「ブラ」や「ブレブ」と呼ばれる肺の袋状の病変部位から、空気が漏れ出すことがほとんどです。

治療は？

軽度であれば安静で治ることもありますが、程度が重い場合においては、胸腔にチューブを留置して空気を抜く処置が必要になります。「ブラ」や「ブレブ」から空気が漏れている場合は、手術によりこれらの病変を切除することもあります。

肺の表面に袋状の病変があり、ここから空気が漏れている



一般的な手術適応

- ・胸腔ドレナージで1週間程度持続吸引しても空気の漏れが止まらない場合
- ・再発性の場合
- ・左右の肺に同時発症した場合
- ・血胸（胸腔内で出血していること）を合併している場合